

アジュール じんげん asile

春夏号
2021
大谷大学広報誌

国際学部誕生 記念対談

世界を学び、自分を学ぶ。

国際学部誕生 記念対談

世界を学び、自分を学ぶ。

学生時代にできることのひとつは、視野を広げること。
 昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で海外渡航が難しい1年でしたが、
 広い世界から学ぶべきことは数多くあります。
 そこで今回は海外に行ったことのある卒業生と在学生と、異文化に触れる魅力について対談。
 多様化していくこれからの世の中を楽しむためのメッセージをお届けします。

もつと学びたくなる体験

藤田 お二人とも海外への関心が高い方なので、どんな話が聞けるか楽しみです。まずは私のゼミ生だった北川さんは、在学中はフランスに関心をお持ちでしたが、どんな学生生活を送っていましたか？

北川 京都大学の近くにあるフランス政府公式の文化センター「アンステイチュ・フランセ」によく通って、イベントにも参加しながら、フランス人とたくさん交流をしました。

藤田 それはフランス語を上達させるためだったのですか？

北川 フランス語の勉強にもなりましたが、どちらかというとフランス人の個性に興味がありました。日本人とは異なる人間性や考え方から受ける刺激があり、自分のためになると思って通っていました。

藤田 自分でそういう機会を作るのはいいことですね。大山さんは、現在、韓国・朝鮮ゼミの所属ですが、学ぼうと思ったきっかけは何ですか？

大山 小学生の頃、韓国の音楽やドラマにはまったのがきっかけです。韓国語独特の発音に惹かれて、いつか話せるようになりたいと思っていました。大谷大学を選んだのは、韓国の文化と言語がどちらも学べるからです。

藤田 これまでの大学生活のなかで印象的だったことはありますか？

大山 1年生の冬休みに、友人と2泊3日で韓国旅行に行きました。街並みやお店を見て回ることを目的に、明洞や弘大に行ったのですが、実際に現地を過ごす、これまで得た知識で会話ができたことや、看板の文字が読めるといった些細なことをおして、理解する楽しさを強く感じましたね。

藤田 お二人とも学びたいという気持ちが高まる良い経験をされましたね。

国際学部長
ふじた よしたか
藤田 義孝
教授

本学卒業生
きたがわ たかひろ
北川 貴大

文学部
国際文化学科
第3学年
おおやま かえで
大山 楓

ハプニングを乗り越えて

大山 私は、2年生のうちに韓国留学をするつもりでしたが、新型コロナウイルスの影響で行けず、とても残念でした。

藤田 2020年度はコロナ禍で国際交流の機会が激減してしまいましたね。北川さんは在学中にフランスに1年間留学しましたが、いかがでしたか？

北川 留学のきっかけは、友人に「将来、何をやりたいの」と真剣に聞かれたことです。今の自分や将来のことを考えたときに、一歩踏み出さないといけないなと思いました。すぐには踏み切りがつかなかったのですが、グローバルスクエアの担当だった職員の方に背中を押され、1年間休学して留学することを決めました。

藤田 当時の担当教員にも相談していましたね。留学前に何かアドバイスをもらいましたか？

北川 「向こうで彼女を作りなさい」って一言笑。実際、フランス人の彼女のおかげで語学力がアップしました。

大山 本当に作れたんですね(笑)。フランスでの学生生活はどうだったんですか？

北川 いろいろありました。事情があって最初のホームステイ先から急に出て行かないといけないとなったことも。そのことを現地の大学に相談したら、語学テストに合格できたら新しいホームステイ先を紹介すると言われ、必死に勉強しました。合格できたから何とかなりましたが、あの経験のおかげで、語学力だけでなく、小さなことは気にならなくなった気がしますね。

藤田 留学体験の報告会で北川さんの話を聞いて、バイタリティがあるなど感心したことを覚えていますが、コミュニケーション面での苦労はありませんでしたか？

北川 勉強したとおりに話しても、自分自身には興味を持ってもらえないと感じたので、覚えたジョークで笑わせてばかりいました。そのおかげで友達もたくさんできました。

大山 留学に行くには、行動力が必要ですね！

違いを超えて通じる喜び

藤田 大山さんは韓国へ旅行に行った際に、意識していたことはありませんか？

大山 積極的に現地の人に話しかけることを意識していました。

藤田 それは相手や異文化を知るためにもいい心掛けですね。実行できましたか？

大山 それがなかなか難しくして……。ですが、2日連続で訪ねたお店の方が私たちを覚えてくれていて、話しかけてくださり、たくさん話ができたので良かったです。こちらは戸惑いながらでしたが、その方は話し方もゆっくりで聞き取りやすく、伝えようという気持ちが伝わってきました。日本人の私たちに合わせて話していたみたいですね。だから私もいくつか単語を使って話したら少し通じて、意思疎通ができたことがとても嬉しい経験でした。キャリアバッグを店内まで運んでくれたりと、本当に親切な方でした。

藤田 文化や言葉は違っても通じることがありますよね。そういう体験をすると、どんどんその国のことが好きになれます。

北川 初めての韓国旅行だし、次回はより積極的に会話ができるといいですね。

大山 今はそのときの悔しさを思い出しながら、単語帳で勉強したり、YouTubeで韓国の動画を見たり、なるべく韓国語に触れる機会を作っています。

藤田 そのほかに印象的な出来事はありましたか？

大山 迷子になったときに、一緒に行っていた友人と日本語で話していたら、隣にいた同い年ぐらいの女性が、目があった際にニコツとしてくれたことがありました。残念ながら、自分から道を聞く勇氣は出なかったのですが、こちらが困っていることが伝わって笑いかけてくれたのだと感じました。日本では知らない人が笑いかけてくれる経験があまりないので、最初は驚きました。

異文化といかに関わるか

大山 「グローバル」で考えると、日本の常識を疑うことが大事だと思います。海外に行っているから、これまで当たり前だと思っていた日本の文化や日本人の特徴に疑問をもったり、異文化と比較したりするようになりました。

藤田 大事なことですね。最近では日本に住む海外の方を多く見かけるようになりましたし、文化的背景の異なる人のいる日常がもう当たり前です。

北川 コンビニや飲食店の店員にも海外の方がたくさんいますね。

藤田 そうですね。国際学部では、異文化の人たちと一緒に社会をつくっていく「寄りそう知性」の持ち主を育てることを目標にしていますが、お二人は積極的に関わろうとする気持ちや、異文化を理解しようとする考えをお持ちのようで嬉しいです。

北川 国際学部にはさまざまなプログラムが用意されていますし、春に入学してくる新入生の皆さんには、いろんな人との縁を大事にしてほしいと思います。僕自身がそうでしたが、国や文化が異なっても、さまざまな人と繋がることでいろんな可能性がきつと広がります。それは日本人同士でも同じことだと思います。今回の対談の話を聞いただけでも、人との縁だと思えますし、自分自身を見つめ直すきっかけになりました。

藤田 学生生活でさまざまな経験をされた北川さんだからそのアドバイスですね。将来に向けた目標はありますか？

北川 今後は英語をより勉強するために、フィリピンに行つて現地で働きながら、語学学校に通おうと計画を立てています。

大山 さすがの行動力ですね！私は韓国語の勉強はもちらん将来のために自分の好きなネイルの勉強もしています。卒業論文に向けても、今興味のある韓国・朝鮮の伝統料理のことなどをと調べていきたいと思っています。

藤田 お二人とも目標に向かって努力をされていますね。今後の活躍を楽しみにしています。

北川 確かに日本人は知らない人との距離感が遠いイメージがあります。

藤田 北川くんは経験もあるし、自分からアクションを起こせそうですね。

北川 日常生活のなかでも、ふとフランス語が聞こえてきたら、こちらから声をかけられますね。フランス人は自然に会話に入ってきてくれるから、安心して話しかけられます。

藤田 私もフランスにいたときは、初対面の人ともよく世間話をしました。日本語で振る舞うときと、外国語のときはパーソナリティが違うのかな。フランスは個人主義なので、対等に話す文化なのかもしれません。

大山 国ごとに人との関わり方でも違いがあることがおもしろいですね。

藤田 お二人が海外経験をおして、それぞれ行動力や好奇心を得られたことをとても嬉しく思います。実は、国際学部の特徴は、海外で学ぶカリキュラムを全コースの選択必修科目として用意したことなんです。ヨーロッパやアジアの7つの地域から、希望するいずれかの地域に語学研修や文化研修に行くことができます。学生には卒業するまでに、海外で学ぶ体験をしてほしいという願いを形にしたものです。また、同じ選択必修科目のなかには、外国人観光客にインタビューするなど、ここ京都をフィールドとして活動する科目も置かれています。グローバル化を地域（ローカル）から考えるので、「グローバル」な学びと呼んでいます。

北川 僕が学生のときはそんなカリキュラムがなかったので、うらやましいです。拠点が海外か日本かで、人との関わり方や感じ方も違うかもしれませんね。

藤田 そうですね。さまざまな形で異文化に触れてもらい、その経験をとおして、自分の勉強や追及したいテーマをより深めてほしいと思います。



Profile

右 / 国際学部 国際文化学科 教授
国際学部長

藤田 義孝 ふじた よしたか

専門 / フランス文学・フランス文化

大阪大学大学院博士後期課程単位

取得退学。文学（博士）。

2012年に大谷大学文学部着任。

中 / 文学部 国際文化学科

第3学年

大山 楓 おおやま かえで

左 /

北川 貴大 きたがわ たかひろ

2014年 文学部 国際文化学科卒業。

在学中は1年間休学しフランスでの

語学留学を経験。

現在は、IT関連の企業に勤める。

GLOBAL SQUARE

語学学習支援室

グローバルスクエアは、海外留学や外国語習得、海外の文化に関心がある学生や、大谷大学に留学中の外国人留学生が集う場所。少人数制の外国語勉強会や、外国人留学生との交流機会を提供し、外国語学習を幅広くサポートします。

また留学希望者には、留学説明会や学術交流協定校の紹介など、きめ細かく支援します。学生アシスタントとして、イベントの企画・運営に携わることも可能です。



GLOBAL SQUARE

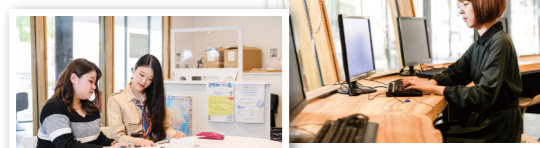
GLOBAL SQUARE アシスタントの
私たちが紹介します!!



とうち ことね **東地 琴音** 文学部 文学科 第3学年
きのした **木下 ヨюн** 文学部 歴史学科 第3学年
くむら **國村 なつほ** 文学部 国際文化学科 第3学年

外国語学習のサポート

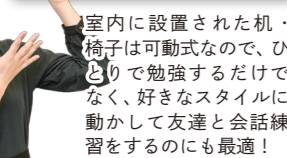
≡ 自主学習編 ≡



窓際に置かれたパソコンは自由に使用可能。留学先の情報収集だけでなく、レポート作成やeラーニングでの語学学習もできます。



海外映画やドラマのDVD、TV番組の視聴が可能。ヒアリングの練習におすすめです。



室内に設置された机・椅子は可動式なので、ひとりで勉強するだけでなく、好きなスタイルに動かして友達と会話練習をするのにも最適!

≡ 外国語勉強会編 ≡



検定試験対策や語学力の向上を目的として、各言語の講師による勉強会が開かれています。(対象言語: 英語、仏語、独語、韓国・朝鮮語、中国語) そのほか、学生アシスタントと外国人留学生が企画して、勉強会を開催することも。

イベント企画



バージニア工科大学生との交流会



中国語カフェ(茶縁結良友)

グローバルスクエアには、留学生との交流会や異文化体験イベントが盛りだくさん! 留学生と英語と日本語を使ったゲームを行うなど、誰でも気軽に参加できるものばかりです。学生アシスタントは、イベントの企画運営も行います!

その他にも さまざまなサポートや イベントが盛りだくさん!

- ① 留学生アシスタントの在室
- ② 語学検定試験料補助制度
- ③ 留学説明会
- ④ コーヒーアワー (留学経験者との情報交換会)
- ⑤ 留学出発前オリエンテーション

OUR TEACHER

私たちの先生

国際文化学科のスマithers先生のゼミ生5名が、先生の人柄やゼミの内容を紹介してくれました。



国際学部 国際文化学科 准教授
ライアン W スミザース (Ryan W. Smithers)
専門/外国語教育・言語学・英米文化

オーストラリア サザン・クィーンズランド州立大学大学院修士課程(応用言語学専攻)修了、京都大学大学院博士後期課程人間・環境学研究所(共生人間学専攻)満期退学。2018年に大谷大学文学部着任。現在に至る。

MESSAGE

先生からのメッセージ

John Deweyは「教育は人生のための準備ではない。教育は人生そのものである。」(1897)とっています。Deweyは学校を卒業後も、人間が学び続けなければいけないということを理解していたのです。人は社会の変化に対応するために新たな学びを続ける必要があるのです。昨今では、特にそうだと言えるでしょう。新型コロナウイルスへの対応だけではなく、第四次産業革命やグローバル化も、我々は経験しているのです。

大谷大学の学生の皆さんも、授業で内容以上の技術や知識を学ぶことによって、変化する社会に対応していかねばなりません。従って、皆さんが大谷大学を卒業するまでに「学び方を学ぶ」ことの大切さを学んで頂きたいと思っています。つまり、自律した学習者になるということです。それが実現できるのであれば、あなたは未来のパンデミックや、第四次産業革命、グローバル化といった社会の変化に対応する準備が十分にできるということです。

英語力はあとからついてくるもの、 トライ&エラーで楽しもう

スマithers先生のゼミに入ると英語を使う機会がぐんと増えるため、英語でのコミュニケーション力がおもしろいように上がっていきます。入るにはテストと面接をクリアしなければなりません、普段から英語に親しんだりして合格を目指しましょう。卒業論文を英語で書いて英語で口述試問に答えられるようにするための、基礎的な英語力があるかが試される最初の関門です。もちろん熱意を伝えることもお忘れなく。

ゼミでは授業も会話も基本的に英語ですが、間違っても気にせず話せています。先生は拙い英語でも最後までしっかり聞いてくださるし、アドバイスも的確。ネイティブ英語と関西弁を織り交ぜた話もおもしろく、「どんどん英語を使ってみよう」という気にさせてくれるから安心です。

カリキュラムの内容も充実。ビートルズの曲やアメリカのブルースなどを聞いて文化的背景について英語で意見を交わしたり、京都駅で外国人旅行者にインタビューしたり、さまざまなことに取り組んでいます。約1カ月間の海外語学研修ではカナダに行き英語漬け、1年休学して海外留学する学生もいます。そんな環境のおかげで「積極性」も身につきました。英語でのコミュニケーションには「自分の意見を言う」ことが大切。英語でのやり取りがとても楽しめるようになります。

私たちが紹介しました

【左から】白鳥 紗奈 (しらはた さな)
岡本 千穂 (おかもと ちほ)
田中 祐希 (たなか ゆき)
松井 勇樹 (まつい ゆうき)
的場 哲志 (まとば てつし)



※学生はいずれも文学部国際文化学科第3学年(取材当時)の所属。

4・5号館

教職に関する授業が行われます。実際の学校や幼稚園での授業・保育をイメージしやすい音楽室・図工室・理科室などがあり、1階には教職志望などの学生を支援する「教職支援センター」があります。

1F 教職支援センター

窓口で教員免許の取得に向けた履修相談が受けられるほか、教育実習や教員採用試験について相談のつてくれる頼れるアドバイザーがいます。教員をめざしたい方はぜひ利用してください。



講堂棟

入学式・卒業式やさまざまな宗教行事が行われる講堂や、地下1階には学内食堂があります。



博綜館

1階には保健室・学生相談室・人権センター、2～5階には、教員の個人研究室があります。



尋源館 (国・登録有形文化財)

1913年に竣工され、2013年に100周年を迎えました。赤レンガの外装が特徴の大学のシンボルです。2階の尋源講堂では、朝の勤行が行われています。

部室棟

部室棟には70を超える団体の部室が集まっています。

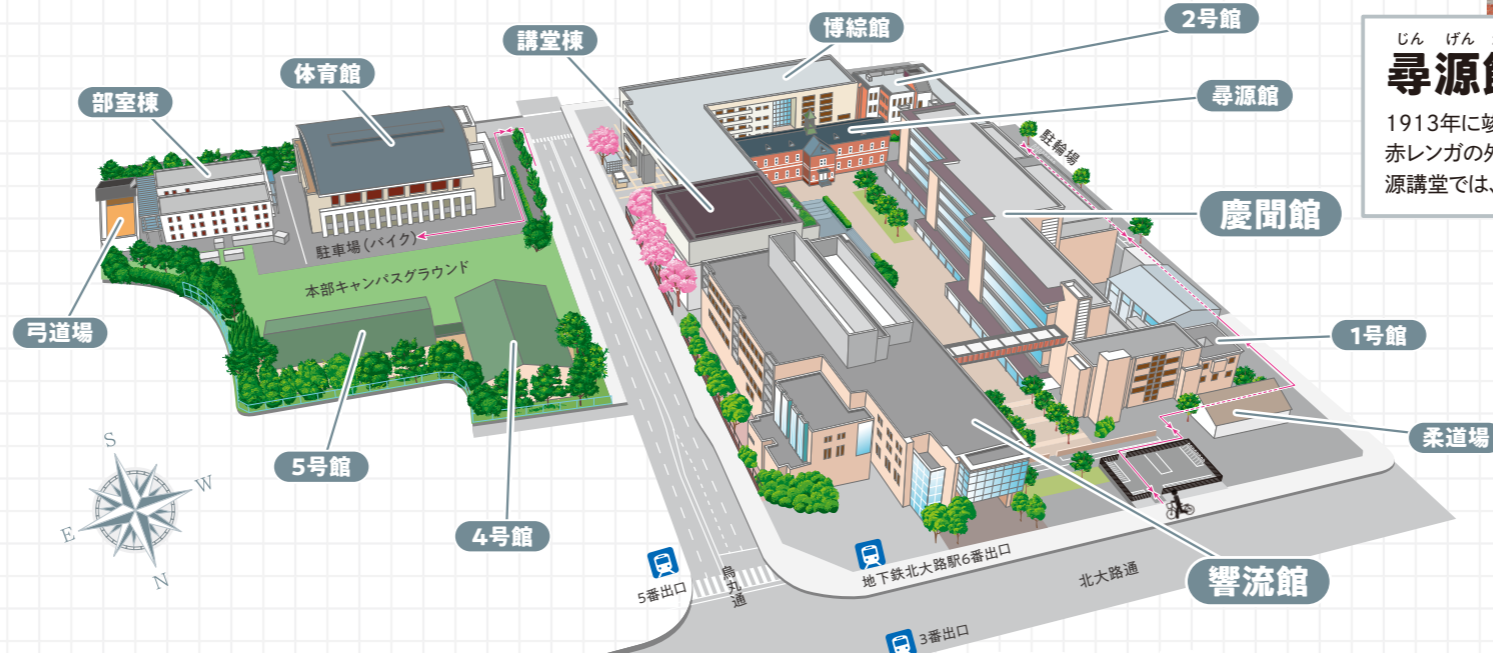
体育館

アリーナや剣道部、卓球部、空手道部が使用する練習室のほか、マシンなどの設備が整ったトレーニングルームがあります。



2号館

仏教教育センターや幼児教育関連の実習室がある校舎です。



キャンパス紹介

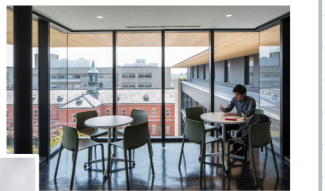
5F コモンスペース

【大型モニター・ホワイトボード完備】モニターを使ったディスカッションやグループワークが可能なアクティブラーニングスペースです。



2F-5F マルチスペース

各フロア3カ所に設けられており、尋源館が望めます。自主学習やグループワークなどに活用できます。



2F/4F サブゼミスペース

【プロジェクタ・ホワイトボード完備】だれもがここで進むプレゼンテーションやイベントに参加できるようなオープンスペースです。



響流館

1F 博物館

真宗学・仏教学・哲学・歴史学・文学など、貴重な典籍や民俗資料など約12,000点を所蔵し、そのうち10点が国の重要文化財に指定されています。定期的に企画展や特別展を開催しています。



1F~2F 図書館

蔵書数は約86万冊、1・2階の閲覧室には約15万冊の図書や資料が充実しています。2階のカウンターではノートパソコンを貸し出しているため、レポート作成や情報収集に活用することができます。



3F 総合研究室

研究に必要な辞書・図書を自由に閲覧でき、ノートパソコンを借りることもできます。任期制助教が常駐し、学習や研究についての相談のつたり、輪読会・勉強会を開催しています。



慶間館

1階中央の学生ロビー「ミニイール・プラザ」の周りには、学生支援部窓口、学習支援室、文藝塾、語学学習支援室などさまざまな学習支援施設を配置しています。また、3階には情報系教室、4・5階には教員の個人研究室もあります。



1F 学習支援室 (LEARNING SQUARE)

基礎学力向上のための、サポートスペースです。アドバイザーの教員から、初修外国語やレポート作成方法についての個別指導が受けられます。



1F 文藝塾

プロの技術を学び、文章力を鍛える「道場」で、「書く力」を養うための場です。ガラス張りのスペースには、文藝をとした交流サロンとして、さまざまな学生が集います。



※語学学習支援室 (GLOBAL SQUARE) は6ページを参照

Campus Calendar

3 March

卒業証書・学位記授与式



卒業式

2 February

春期休暇



幼教フェスティバル

1 January

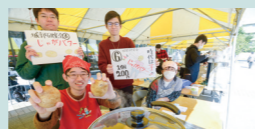
「卒業研究」「卒業論文」提出
後期定期試験



秋のキャンパス風景

12 December

冬期休暇



学園祭

11 November

学園祭「紫明祭」
大学報恩講

10 October

開学記念日
開学記念式典



開学記念式典

9 September

後期授業開始
Web聴講登録修正
前期卒業証書・学位記授与式



オープンキャンパス

8 August

夏期休暇
集中講義



慶間館での授業の様子

7 July

前期定期試験



春のキャンパス風景

6 June

「卒業研究」「卒業論文」
題目届提出



入学宣誓式

5 May

宗祖誕生会

4 April

入学宣誓式・オリエンテーション
Web聴講登録
前期授業開始
若葉祭

Pick UP! 谷大生

学内・学外活動で活躍している学生にインタビューしました!



トライアスロン

活動内容

元々、水泳とマラソンに取り組んでいたことがきっかけで、トライアスロンにも挑戦してみたところ大ハマリ!

週3日、早朝にスイム練習してから大学に行って、夕方からはバイクとランの練習、土日は朝から3種目の練習をしています。

最近、チームの小学生に教える機会もあり、競技の楽しさを共有すると同時に伝えることの難しさも感じています。将来は幼稚園か保育園の先生を目指しているので、大学での勉強と繋げて、物事を分かりやすく伝える工夫などを学ぶことができています。



教育学部 教育学科
(幼児教育コース)
第3学年
長藤 宏美

ルーズリーフバインダーは、授業でもらったたくさんのプリントと、自分挟んで保管できるのでかさねないアイテム。曜日ごとに整理しておくのがポイントです!

おすすめアイテム



1回に3種目楽しめることと、その中のレース展開が面白いことにやりがいを感じています。今後の目標はインカレで入賞することです。

2020年度大会結果

- 大阪城トライアスロン2020 / NTT ASTCトライアスロンアジアカップ(2020/大阪城) エリート特別イベント 13位
- 第10回日本U23トライアスロン選手権(2020/長良川) 13位
- 2020日本学生トライアスロン選手権 渡良瀬大会 16位



スポーツチャンバラ

活動内容

大学に入学するまでは全く知らない競技でしたが、スポーツチャンバラ同好会を紹介していたパンフレットを見て、楽しそうと思ったのがきっかけで始めました。競技は13種目もあり、エアソフト剣とアクリル製の面を使って、好きな種目を選んで大会に出ることが出来ます。私自身は、週2回小太刀・長剣・二刀などの種目を練習しており、2020年度の大会では、2種目優勝に加え、グランドチャンピオン戦でも優勝という結果を得ることができました。

競技者のほとんどが大学生からのスタート。先に当てた方が勝ちという簡単なルールで、誰にでも始めやすいスポーツだと思います!



文学部 歴史学科
第3学年
山口 悠夏

私の所属する歴史学科の授業では、古文書や漢文で書かれたさまざまな史料を読みます。分からない言葉があるときにすぐに簡単に調べられる電子辞書は必需品!

おすすめアイテム



決まった型はなく自由に戦うことができるし、相手に綺麗に一本当てることができた時はとても気持ち良いです! 今後の目標は大会で再びグランドチャンピオンになることです。



学生サポート活動 情報教育アシスタント

総合研究室と情報サポート室に常駐し、パソコン利用をサポート。

活動内容

パソコンに対しては全くの初心者でしたが、マニュアルを見れば大体の質問に答えられるので、安心して対応できています。自分の知識にもなることが大きなやりがいです。

アシスタントにはいろんな学部学科の人がいて、皆がパソコンのプロというわけではなく、人とコミュニケーションをとることが好きな人や、人の役に立ちたいという人が集っています。パソコンのスキルなどを教え合いながら、学び続けられる環境です。



文学部 仏教学科
第4学年
川上 剛史

おすすめアイテム



入学と同時に自分で購入した腕時計。大学の教室には時計がないので、時間管理に役立ちます。



勤務中は、質問しやすい雰囲気づくりなどを心がけながら、質問をしてくれた人と一緒に解決することを大切にしています。教えられることが増えたときなどに自分の成長を感じられます。

学生サポート活動

クラブ・サークルのほかにも活動の場がたくさん。「だれかの役に立ちたい」そんな思いをかなえる学内のボランティア活動を紹介します。

障がい学生サポート



身体に障がいのある学生に対し、授業保障、学生生活支援のための本学学生による各種サポートを実施しています。利用者の授業に同席し、先生が話した内容を筆記通訳で即時に伝えるノートテイクや、そのほかにも板書テイク、食事サポート(昼食)などがあります。

OPEN CAMPUS スタッフ



会場設営から当日の受付・誘導などオープンキャンパスの運営全般に加わります。当日には受付・誘導のほか、キャンパス見学ツアーやフリートークのコーナーを担当し、高校生やその保護者の方々に大谷大学の魅力を伝えます。

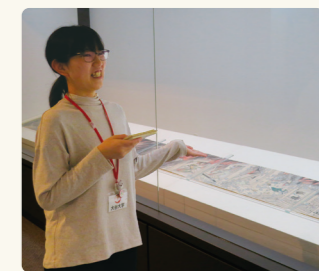
学生選書プロジェクト (SSPJ) スタッフ



大学図書館に新しく加える本を学生目線で選ぶのがメイン活動。年に3~4回、京都市内の大型書店を回って図書館に所蔵する本を選び、図書館内に設置するSSPJコーナーの企画設置やディスプレイの紹介文の作成も行います。

※Students' Selection books Project

博物館 展示解説ガイド



博物館で開催される特別展で展示内容のガイドを行います。展示品を一通り解説するため下調べは不可欠。大谷大学の先生や学生だけでなく、一般の方がたくさん来場されるので、さまざまな年齢や立場の人たちへの解説を経験することができます。

※GLOBAL SQUARE アシスタントは6ページ参照

好きなこと、新しい可能性にとことん夢中になってみよう。

アメリカンフットボール部



私たちは、関西学生アメリカンフットボールリーグ連盟に所属し、秋のリーグ戦に向けて日々練習に励んでいます。

アメリカンフットボールは大学スポーツの代名詞！大学から始める人が多く、ほとんどの人が初心者からのスタートです。他のスポーツに比べてポジションが多くあり、個々の能力を最大限に活かすことができるのが魅力のひとつです。ぜひ一緒にアメフトをしましょう！



なるべく密になる練習は避け、パスやキャッチボールなど距離を保てる練習を行うようにしています。

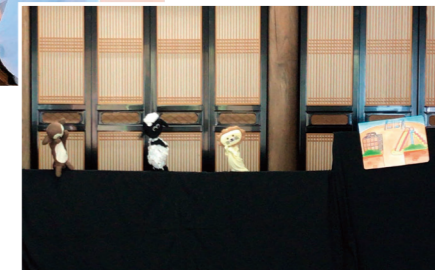


文学部 歴史学科
第4学年
はぎわら りゅうせい
萩原 琉青

児童文化研究会



2020年度尋源祭では、消毒と広いスペースの確保を徹底して活動紹介を行いました。



残念なことに2020年度の活動はコロナの影響でほとんどすることが出来ませんでした。代わりに、サークルのTwitterやInstagramで例年の活動の姿を写真で載せ新入部員を募集しました。

私たち児童文化研究会は、お寺や保育園など、いろいろな所から依頼を受けて公演に行き、主に子ども会で人形劇をしたり、ゲームと一緒に遊んだり、絵本の読み聞かせをしながら、子どもたちと楽しく活動をしています。

子どもと遊ぶのが好きな方、人形作りや人形劇に興味がある方など、どなたでもお待ちしております！



教育学部 教育学科
(幼児教育コース)
第4学年
あさひ みほう
旭 三宝

卓球部



皆さんは卓球をプレイした事がありますか？卓球は初めての方でも気軽に始められるスポーツです！敷居は低く奥は深い、そんな卓球を僕達と一緒に始めませんか？

私たちは関西学生リーグにおいて、男子4部、女子4部に所属し、日々上部リーグを目指して週に3日の練習に励んでいます。興味のある方はまずTwitterまで！体験入部もお待ちしております！



卓球のボールは風に影響されやすいので、通常は窓が開けられませんが、休憩時間などにこまめな換気を行って感染予防対策をしています。



文学部 文学科
第4学年
もり ゆうま
森 祐真

茶道部



飲食が伴う活動なので、道具の消毒やソーシャルディスタンスの確保を徹底しながら、自分のたてたお茶は自分で飲むようにしています。

私たち茶道部は週3回活動しており、そのうち水曜日には家元の先生の元へ行き稽古をしています。部員のほとんどが大学に入ってから茶道を始めました。

2021年度は茶道部70周年という節目の年なので、周年茶会という大きな茶会を開催する予定です。

新しいことを始めたい、日本文化に触れてみたいという方はぜひ見学にきてください！



文学部 歴史学科
第3学年
みちした まゆ
道下 真優

本学の新型コロナウイルス感染症対策

2020年度前期は、原則オンライン授業となりましたが、後期(9月18日)は感染拡大防止対策を講じたうえで、一部の科目を除き、原則対面授業を再開しました。授業実施に当たっては、学生・教員には、日々の健康観察に加え、授業後の消毒作業の協力をお願いしました。また、マスク着用、徹底観察に加え、授業後のアルコール消毒液の設置、距離を保つための着席不可シールの貼り付け、教卓や食堂への飛沫防止パーティションの追加のほか、北門・正門を含めた学内4カ所に、学生証をかざし入構時間を記録するカードリーダーに加え、検温器の設置を行いました。そのほかにも自治体のガイドラインや本学の行動指針※に則り、各種対策を実施しています。

※本学の行動指針



北門に設置した学生証(ICカード)を読み取るカードリーダーと検温器



パーティションを設置した学生支援部窓口



パーティションの設置や、距離を保つため座席の数を減らした食堂



距離を保つための着席不可シールを貼り付け、教卓にパーティションを設置した教室

2020年10月3日(土)〜31日(土)

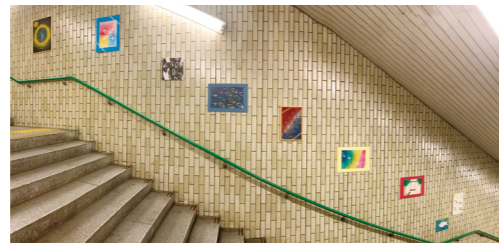
文学部人文情報学科 松川ゼミが 駅ナカアートプロジェクトに参加

文学部人文情報学科の松川ゼミが、本学非常勤講師の倉光延行先生のサポートを得て、京都市内の地下鉄11駅の構内をアート作品で彩る「KYOTO駅ナカアートプロジェクト」に参加しました。

このプロジェクトは「大学のまち京都」「文化芸術都市京都」ならでは、市内12大学の学生が創作したアート作品を京都市営地下鉄の各駅に展開することによる、地下鉄のイメージアップと活性化、京都の文化芸術の発信を目的とする取り組みです。

今年度の松川ゼミのテーマは「魚の集合体アート」で、北大路駅において、3Dプリンターで作成した魚の模型を使った作品を展示しました。

今回のプロジェクトに参加した人文情報学科第4学年の小谷悠太さんは、「今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、当初の計画から大きく変更することになりましたが、夏休みなどの空き時間にゼミ生が集まり、作品のテーマである『スイミー』のように各々の力を合わせて北大路駅を彩ることができました。協力していただいた先生方や職員、駅員の方々に深く感謝したいと思います」と感想を述べてくれました。



2020年9月13日(日)

国際文化学科 スミザース先生 「大学英語教育学会賞」を受賞

スミザース先生が受賞されたのは、一般社団法人大学英語教育学会(UACEJ)が主催する学会賞で、「大学を中心とする英語教育で顕著な業績をあげた個人または団体に授与し、その榮譽をたたえ、斯界の教育・研究の発展への貢献を期することを目的として、1977年に創設された」ものです。現在、学術出版、論文、研究開発、実践、新人発表、新人論文の6部門が設けられ、スミザース先生は「学術出版部門」を受賞されました。

受賞者
Ryan W.Smithers 准教授

受賞名
大学英語教育学会賞
学術出版部門

業績名
A Systems Approach to Language Pedagogy
(Singapore: Springer, 2019共著者12名)



2020年度秋季大会等結果

※学年は、大会時のものです。

硬式野球部	開催日:2020/8/26-10/26
令和2年度 京滋大学野球連盟 秋季リーグ戦 I部6位(入れ替え戦にて勝利I部残留)	
サッカー部	開催日:2020/9/4-11/22
2020年度 第98回関西学生サッカーリーグ(後期) 3部Aブロック4位(3部残留)	
バスケットボール部	開催日:2020/9/5-10/18
2020年度 関西学生バスケットボールリーグ戦 男子 4部1位(3部昇格)	

バドミントン部	
令和2年度関西学生バドミントン新人戦大会 開催日:2020/11/9-11/18	
男子ダブルスB ベスト16 角本 聖河(社会学部 コミュニティデザイン学科 第1学年)・藤原 顕信(文学部 真宗学科 第1学年)	
男子シングルスB-2 ベスト16 古山 海斗(文学部 国際文化学科 第1学年) 伊香 佳祐(文学部 歴史学科 第1学年)	
スポーツチャンバラ同好会	
第6回近畿学生スポーツチャンバラ選手権大会 開催日:2020/11/1	
有級男子長剣両手 3位 濱田 恵大(文学部 歴史学科 第4学年)	
有級基本動作 3位 山口 悠夏(文学部 歴史学科 第2学年)	
有級女子小太刀 優勝 山口 悠夏(文学部 歴史学科 第2学年)	
有級有級女子二刀 優勝 山口 悠夏(文学部 歴史学科 第2学年)	
女子グランドチャンピオン戦 優勝 山口 悠夏(文学部 歴史学科 第2学年)	

卒業生と学生による共同開発

地域活性「京都・中川まんまビール！」

社会学部コミュニティデザイン学科の志藤・野村ゼミとNPO法人HEROESによって共同開発した「京都・中川まんまビール!2020年秋」が11月1日に数量限定で販売開始されました。中川での「まんま茶」葉の収穫など、コロナ禍のなかでも実施した学生たちのさまざまな活動を紹介いたします。

「京都・中川まんまビール!って?」
社会学部コミュニティデザイン学科志藤ゼミが、2016年から京都市北区の中川学区の住民有志の方々が立ち上げた「お茶復活プロジェクト」に参加し、中川に伝わる日本伝来の原種に近い「昔のまんま」のお茶「まんま茶」の収穫・製法・醸造・販売を行う。2020年2月には本学OBの松尾浩久氏が代表を務めるNPO法人「HEROES」が運営する「西陣麦酒」をもちいたクラフトビール「京都・中川まんまビール!」を発売開始。「西陣麦酒」では、自閉症の方の就労・地域生活支援の一環として、クラフトビール開発・醸造・販売を行う。地域と大学が連携した「お茶復活プロジェクト」に共感いただき、今回第2弾の発売に至った。このプロジェクトによる売上の一部が、学生の中川での住民支援活動に活用されている。



10月24日(土)・25日(日)

「CRAFT BEER CLUB2020 @梅小路ハイライン」

クラフトビール企業が集まって行うイベントに志藤ゼミの学生達が参加し、西陣麦酒の皆さまとともに宣伝活動を行いました。



11月12日(木)

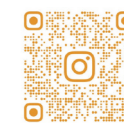
学内での試飲会
(@慶園館マルチスペース)
前回よりも飲み易さが増した仕上がりになっているとの声も。

8月16日(日)・17日(月)

コロナ禍で地域と交流できない日々が続きましたが、少人数が屋外でお茶を収穫することから活動を再開。この茶葉を原料にクラフトビールを醸造します。



中川での活動はこちらでも!



OTANIANDHOUSE

※キャンパストピックスの学年表記は2020年度のものです。

2020年11月14日(土)・15日(日)
2020年度学園祭

「新入生歓迎&在学生応援 尋源祭」開催

2020年度の学園祭は、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年の実施形態を変更し、名称を「新入生歓迎&在学生応援 尋源祭」として開催された。

「尋源祭」は新入生の入学を歓迎し課外活動を充実させることに加え、在学生を応援することを目的に、中央執行委員会が中心となって、学生会組織によって企画立案・運営されました。課外活動団体によるステージパフォーマンスや展示企画、大学生活で役に立つ豪華景品が当たる大抽選会やキッチンカーによる食事提供などさまざまなイベントが行われました。



また、14日(土)には同窓会による学生支援事業「谷大生応援プロジェクト」として、全国の同窓生からご提供いただいたレトルト食品、インスタント食品などを支援品として在学生へ配付しました。10月上旬から食品の提供を呼びかけたところ、1ヵ月の間に約4000食が集まり、10食(5日分)を1袋に仕分けて400人の学生に配付しました。当日は同窓会京都支部の同窓生が駆けつけてくださいました。全国の同窓生、同窓会役員、支部役員の皆さまありがとうございました。



2021年2月26日(金)

ラジオパーソナリティ 谷口キヨコ×大谷大学
トークセッション動画公開

本学の大学院文学研究科哲学専攻の修士で、人気ラジオパーソナリティの谷口キヨコさんとのトークセッション動画が、本学のホームページで公開されました。アンケートで集められた「あなたにとってゆずれないこと」をテーマにした本学生とのトークセッションや、谷口さんの人生を振り返るエピソードトーク、木越康学長と学内を巡りながら語る「一問一答」から、未来を語ろう！「考えよう！」で構成されています。ぜひご覧ください。



動画はこちらから



「第8回大谷大学文藝コンテスト」実施

全国の高校生から自由な発想で創り上げた作品を募集する「大谷大学文藝コンテスト」を実施し、第8回目となる2020年度は、エッセイ部門605作品、小説部門239作品の応募がありました。最優秀賞は、エッセイ部門は馬場帆花さん(鹿児島県立大島高等学校)、小説部門では井上梨帆さん(広島なぎさ高等学校)が受賞しました。そのほか優秀賞と奨励賞に加え、本コンテスト独自の賞である株式会社PHP研究所の「PHPエッセイ賞」、本学の課外活動団体の大谷文芸による「大谷文芸賞」にもそれぞれ作品が選ばれました。今年度も全国各地からご応募いただき、ありがとうございました。



※キャンパストピックスの学年表記は2020年度のものです。

新たに長野県・福岡県・岡山県・和歌山県との就職支援に関する協定を締結

長野県(11/26)、福岡県(11/30)、岡山県(12/1)、和歌山県(2/9)と就職支援に関する協定を締結しました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、学生の就職状況の先行きが不透明であることへの不安を取り除くひとつの方法として、各地方へのUITターンを推し進めることができ、学生と地域の双方にとって今まで以上に有益な関係が構築できるとが期待されます。

協定先一覧(締結順)

1. 石川県 (2017年11月 8日)
2. 滋賀県 (2017年11月10日)
3. 京都府 (2018年 7月14日)
4. 福井県 (2020年 7月22日)
5. 長野県 (2020年11月26日)
6. 福岡県 (2020年11月30日)
7. 岡山県 (2020年12月 1日)
8. 和歌山県 (2021年 2月 9日)



木越康学長(左)と福岡県福祉労働部労働局長大羽智朗氏(右)



木越康学長(左)と和歌山県知事仁坂吉伸氏(右)

2021年2月10日(水) 文藝塾の機関誌 『萌芽』最新号を刊行

文藝塾では、文章表現のトレーニングに励んできた学生たちがその成果を発表する場として、機関誌『萌芽』の最新号を刊行しました。2019年度に創刊された本機関誌は、今回で3号目となります。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、一時は制作が危ぶまれましたが、学生からの投稿作品も集まりましたが、行なうことができました。発表された創作作品は、すべて小説で合計10篇となりました。文藝塾にて配布中ですので、学生、教職員の皆さんはぜひご覧ください。



2021年度新入生歓迎イベント予定

2021年4月10日(土) 若葉祭

新入生の皆さんに4月から充実した学生生活を送ってほしいという願いを込めて、4/10(土)に新入生歓迎実行委員会が若葉祭を企画しています。

若葉祭では事前に収録した課外活動団体のパフォーマンス動画の上映や課外活動団体の展示・勧誘ブースなどの企画を実施する予定です。ぜひご参加ください。

※企画は2020年12月現在のものとなります。新型コロナウイルス感染症の影響などにより変更・中止となる場合がありますので予めご了承ください。



2021年度前期 博物館開館予定

※詳細は本学ホームページをご覧ください。

春季企画展

2021年4月2日(金)-5月15日(土)

大谷大学のあゆみ 歴代学長の肖像 —明治・大正・昭和—

夏季企画展

2021年6月8日(火)-7月31日(土)

畠中光享 東本願寺御休息所襖絵完成記念 積尊への憧憬

秋季企画展

2021年9月7日(火)-9月25日(土)


大谷大学博物館の逸品 重要文化財「後白河院庁下文」【実習生展併催】

2021年度～2022年度キャリア支援企画 (2023年3月卒業・修了予定者)

※日程・企画は変更することがあります。

2021年	2022年																							
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月				
第2学年	第3学年												第4学年											
就職支援企画	6/1ナビサイトプレオープン												3/1情報解禁ナビサイトオープン											
	夏インターンシップ												秋冬インターンシップ											
	4月就職ガイダンス												5月就職ガイダンス						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス①(業界・職種企業研究)												5月就職ガイダンス②(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス③(企業研究)												5月就職ガイダンス④(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス⑤(企業研究)												5月就職ガイダンス⑥(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス⑦(企業研究)												5月就職ガイダンス⑧(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス⑨(企業研究)												5月就職ガイダンス⑩(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス⑪(企業研究)												5月就職ガイダンス⑫(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス⑬(企業研究)												5月就職ガイダンス⑭(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス⑮(企業研究)												5月就職ガイダンス⑯(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス⑰(企業研究)												5月就職ガイダンス⑱(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス⑲(企業研究)												5月就職ガイダンス⑳(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス㉑(企業研究)												5月就職ガイダンス㉒(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス㉓(企業研究)												5月就職ガイダンス㉔(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス㉕(企業研究)												5月就職ガイダンス㉖(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス㉗(企業研究)												5月就職ガイダンス㉘(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス㉙(企業研究)												5月就職ガイダンス㉚(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス㉛(企業研究)												5月就職ガイダンス㉜(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス㉝(企業研究)												5月就職ガイダンス㉞(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス㉟(企業研究)												5月就職ガイダンス㊱(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス㊲(企業研究)												5月就職ガイダンス㊳(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス㊴(企業研究)												5月就職ガイダンス㊵(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス㊶(企業研究)												5月就職ガイダンス㊷(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス㊸(企業研究)												5月就職ガイダンス㊹(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス㊺(企業研究)												5月就職ガイダンス㊻(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス㊼(企業研究)												5月就職ガイダンス㊽(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス㊾(企業研究)												5月就職ガイダンス㊿(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					
	5月就職ガイダンス㊿(企業研究)												5月就職ガイダンス(企業研究)						6/1情報解禁ナビサイトオープン					

2021年	2022年																		
3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
授業講習等	【現代総合科目】キャリアデザイン概論1 (1~4年対象)												【現代総合科目】キャリアデザイン概論2 (1~4年対象)						
	【現代総合科目】キャリアデザイン実践2 (3~4年対象)												【現代総合科目】キャリアデザイン実践1 (2~4年対象)						
	インターンシップ特殊実習1 大学コンソ京都												インターンシップ特殊実習2 大谷大学						
	秘書検定2級受験対策講習												簿記検定3級受験対策講習						
	TOEIC® L&R Test レベルアップ講習												MOS受験対策講習<後期>						
	販売士検定3級受験対策講習												MOS受験対策講習<前期集中>						
	MOS(マイクロソフトオフィススペシャリスト)受験対策講習<前期>												MOS受験対策講習<後期>						
	知的・精神障害者ガイドヘルパー養成講習												視覚障害者ガイドヘルパー養成講習						
	社会福祉士国家試験受験対策講習												介護職員初任者研修講習						
	公務員採用試験受験対策講習												教員採用試験受験対策講習						



2021年3月 文学部国際化学科卒業
小川 晃平
【就職先】株式会社くらこんホールディングス

就職活動体験記

私は第3学年の秋から就職活動を始めました。最初は何を始めたらいかがかわからなかったため、キャリアセンターや先輩方に相談し、自己分析や履歴書作成などの準備を行いました。その中でも私は自己分析を大切にしました。過去の自分を振り返ることで具体的な将来の夢を見つけて出すことができ、最終的には食品業界に絞り第一志望の企業から内定を頂くことができました。

就職活動は大変で辛いことも多々ありましたが、それと同時に友人や家族といった周りの皆さんの大切さがわかる素晴らしい期間でもあります。就職活動で辛いときは周りの皆さんに相談することで気持ちが楽になり、前向きに行動することができました。

キャリアガイド

自らの人生を切り開いていけるよう、キャリアセンターを大いに活用しよう。

キャリアセンターについて

就職活動をする学生だけでなく、各学年を対象としたキャリア支援企画を開催しています。新型コロナウイルス感染症防止対策として、動画配信による企画もありますが、積極的に出席してください。詳細は大谷ユニバに、掲示してお知らせします。また、資格取得の講習も開講しています。詳細は、「2021年度キャリア支援案内」で確認してください。

進路・就職システム 「大谷大学就職ナビ」

キャリアセンターでは、第1学年から利用できる進路・就職システム「大谷大学就職ナビ」を進路希望登録が必要で、大学に届く求人情報や企業情報を配信しています。これらの情報は、学内外のパソコンだけでなく、スマートフォンでも確認できます。

就職支援協定締結のお知らせ

U・イターン就職を希望する皆さんへ

大谷大学は石川県、滋賀県、京都府、新たに福井県、長野県、福岡県、岡山県、和歌山県と就職支援協定を締結し、合同企業説明会やインターンシップの紹介など、U・イターン就職を支援しています。就職活動やインターンシップ参加の交通費補助など、皆さんにとって有益な情報を提供します。就職支援協定を締結していない自治体とも連携していますので、U・イターンを希望する学生は、学年を問わずキャリアセンターに相談してください。

※U・イターン就職とは、出身地に就職すること、U・イターン就職とは、出身地とは異なる地域に就職することです。

2020年度の就職活動を振り返って

2020年度の就職活動は、新型コロナウイルスの影響により、大きく様変わりしました。例年同様、2月下旬に3日間、学内で「業界・企業研究セミナー」を、感染防止に注意を払いながら開催し、就職活動をする学生が採用担当者から直接説明を聞く機会を作ることができました。その結果、採用率も向上しました。

2021年度の就職活動について

2022年3月卒業・修了予定者の就職・採用活動に関する日程は、従来通りですが、実際には、第3学年の夏期休暇から始まるインターンシップ(就業体験)や業界・企業研究セミナーなどを開催し、企業が早期に学生と接する機会を増やしています。しかし、これらが選考本番という業界職種もあるため、キャリアセンターでは履歴書などの提出書類の添削や模擬面接を行っています。ぜひご利用ください。

また、「大谷大学の学生を採用したい」と意欲のある企業を学内に招いての企業説明会などが開催決定となれば、大谷ユニバでお知らせします。ぜひ参加してください。

なお、感染防止に注意を払いながらの就職活動は、今後も続きます。マスク着用、手指の消毒などを徹底してください。

第3学年の卒業後の進路決定と就職活動について

就職・大学院進学など希望する進路を決めて準備をしてください。その一環として、夏期休暇中に実施するGPA Academicを受検してください。入学時から自分ができるように成長したかを確認し、希望進路決定や就職活動につなげることができ、就職を希望する場合、活動の第一歩は、インターンシップへの参加とされています。キャリアセンターでは、夏期休暇中のインターンシップに参加するための各種ガイダンスを前期に開催します。なお、企業は、引き続き、Webでの説明会や面接を実施する方針を打ち出しています。Webでの就職活動は、会社を直接訪問することがないため、移動にかかる時間や交通費を抑えることができます。しかし、パソコンやスマートフォンなどの通信機器に加え、カメラやWiFi環境などが必要で、本社にて対面を実施予定の企業は、最終面接のため、Web、対面、両方の対策をする必要があります。後期には本格化する就職活動に向けた履歴書作成や面接対策のガイダンスを実施します。なお、大学院進学を希望する場合は、早めの受験対策が必要になるため、指導教員に相談してください。詳細は、次ページのキャリア支援企画で確認してください。

第2学年の皆さんへ

「将来の進路は決めていないけど、今、何かしておいた方がいいですかと尋ねられたら、「視野を広げるために資格取得を目指してみませんか」と答えています。取得した資格は、就職活動の履歴書でアピールすることができます。キャリアセンターでは、資格取得のための講習を開講し、皆さんの資格取得を応援しています。また、教員や公務員採用試験に特化した講習も開講していますので、ぜひ受講してください(詳細は、「2021年度キャリア支援案内」で確認)。

また、インターンシップについても支援しています。第2学年で参加できるインターンシップもあるので、興味がある学生は、キャリアセンターで確認してください。



2021年2月「業界・企業研究セミナー」



2020年11月「第2学年対象 キャリアガイダンス」

※大谷ユニバ「学生向け情報提供システム」(OTANI UNIVERSITY UNIVERSAL PASSPORT)の通称

大谷大学教育後援会文芸奨励賞は、学生支援事業の一環として本学の在学学生を対象に文芸作品を募集し「言葉による表現意欲を奨励すること」を目的に、2006年度に創設された賞です。今年度のテーマは「世界を変えることはできるか」。このテーマのもと150編の応募がありました。

新型コロナウイルス感染症の影響によって行動自粛が求められ続けてきた中で、その影響を感じる作品が多くあったように思います。自粛生活の中で一人ひとりの中にあるいのちの欲求が表現されてきたのだと感じました。

「自分が変われば、世界が変わる」というフレーズが多く使用されていて、この言葉に共感を覚える学生さんが多くおられることがうかがわれました。そこから他者とのかわりを見直し、その中で見出されてきた自分の力を表現された作品が多かったように思います。

歴史、社会、自然、人間関係等々、複雑な関係にある世界を私自身も考えさせられた機会となりました。今後も新たな世界との出会いが展開することを念じています。

教育後援会会長 井上 正



文芸奨励表彰式
2021年2月17日(水)

最優秀賞

文学部 仏教学科 第4学年
鷺尾 諒(ラシオリョウ)
私の嫌いなこの世界を君は好きと言った。こんなにも違う。君の世界に出遇って私の世界は変わり続けてく。

優秀賞

修士課程 真宗学専攻 第1学年
西村 沙羅(ニシムラ サラ)
みぎとひだり、長さを奪い合うパーカーの紐。ひっこ抜いたらみぎもひだりもない。ただ一本の紐だった。

社会学部 コミュニティデザイン学科 第1学年
徳山 佳哉(トクヤマ ヨシヤ)

佳作
修士課程 真宗学専攻 第2学年
鮫島 想太(サメシマ ソウタ)
風が吹けば桶屋が儲かる。「おはよう」「ありがとう」一言でも世界は変わる。いや、一言で世界は変わる。

社会学部 コミュニティデザイン学科 第3学年
山奥 大輝(ヤマオク ダイキ)
変えようとしなくていい。自分に出来る事をすればいい。周りと比べる必要はない。精一杯、それが大切な。

文学部 哲学科 第4学年
高木 宏明(タカキ ヒロアキ)
おれが変わらないのに、世界が変わるのか。

文学部 人文情報学科 第4学年
河本 丸匠(カワモト マルミ)
筆で世界は染まらない。でも波紋がおきたなら届いた誰かも波紋を広げて世界を飾る模様になれる。

文学部 人文情報学科 第4学年
小谷 悠太(コタニ ユウタ)
世界を変えるには世界が変わるにはそれが分かった時あなたはすでに変わった後

文学部 真宗学専攻 第3学年
村中 誠(ムラナカ ジョウ)
私の世界 あなたの世界 どちらを変える？ もしくは？

社会学部 コミュニティデザイン学科 第3学年
山崎 しげの(ヤマザキ シケン)
無知で放たれた言葉はナイフとなり優しさ溢れる言葉はツボミとなる人を想う言動で世界に花を咲かせよう

文学部 文学科 第2学年
東地 琴音(トウチ コトネ)
国じゃなく、「君」を見た。宗教じゃなく、「私」を見てほしい。君の世界を知りたい。私の世界を知ってほしい。

教育学部 教育学科 第2学年
川島 仁実(カワシマ ヒトミ)
世界観の交わりを感じ。自分の世界を疑え。その違和感こそ。世界を変えるチャンスだから。

文学部 国際文化学科 第1学年
腰岡 郁乃(シオカ イクノ)
大小に関わらず、今の私たちの我慢は。今後の世界への投資であり、未来の世界を変える原動力となる。

社会学部 現代社会学科 第1学年
黒田 崇寛(クロタ タカヒロ)
自己の価値観 おしつけず。自分の中で、吟味する。それが変化の第一歩。

社会学部 現代社会学科 第1学年
小西 櫻(コシノ サクラ)
レジでの「袋はいらないです」。その一言が自然破壊を止める。一人一人の行動が世界を変える。第一歩となる。

教育学部 教育学科 第1学年
今泉 光香子(イマイズミ ミカコ)
昨日怠けたこと、今日ちゃんとやってみないかい？ 今日出来なかったこと、明日また 挑戦してみないかい？

人事情報

執行部の交代・就任

【研究国際交流担当副学長】

江森 英世

【社会学部長】

野村 明宏

【国際学部長】

藤田 義孝

2021年4月1日付(各通)

所長等の交代

【真宗総合研究所長】

江森 英世

【人権センター長】

西尾 浩二

2021年4月1日付(各通)

定年退職

【教育職員】

加来 雄之(教授/文学部)

滝口 直子(教授/社会学部)

福田 洋一(教授/文学部)

山下 憲昭(教授/文学部)

林 正幸(准教授/文学部)

2021年3月31日付(各通)

契約期間満了による退職

【学習支援アドバイザー】

林 峰子

2020年9月30日付

【教育職員】

朝比奈 覚順(特別契約教授/文学部)

岡部 茜(任期制講師/社会学部)

味村 考祐(任期制助教/文学部)

阿部 友香(任期制助教/文学部)

梶 哲也(任期制助教/文学部)

野末 幸子(任期制助教/文学部)

野村 実(任期制助教/文学部)

文学部 哲学科 第4学年
高木 宏明(タカキ ヒロアキ)
おれが変わらないのに、世界が変わるのか。

文学部 人文情報学科 第4学年
河本 丸匠(カワモト マルミ)
筆で世界は染まらない。でも波紋がおきたなら届いた誰かも波紋を広げて世界を飾る模様になれる。

文学部 人文情報学科 第4学年
小谷 悠太(コタニ ユウタ)
世界を変えるには世界が変わるにはそれが分かった時あなたはすでに変わった後

文学部 真宗学専攻 第3学年
村中 誠(ムラナカ ジョウ)
私の世界 あなたの世界 どちらを変える？ もしくは？

社会学部 コミュニティデザイン学科 第3学年
山奥 大輝(ヤマオク ダイキ)
変えようとしなくていい。自分に出来る事をすればいい。周りと比べる必要はない。精一杯、それが大切な。

社会学部 コミュニティデザイン学科 第3学年
山崎 しげの(ヤマザキ シケン)
無知で放たれた言葉はナイフとなり優しさ溢れる言葉はツボミとなる人を想う言動で世界に花を咲かせよう

社会学部 コミュニティデザイン学科 第3学年
山崎 しげの(ヤマザキ シケン)
無知で放たれた言葉はナイフとなり優しさ溢れる言葉はツボミとなる人を想う言動で世界に花を咲かせよう

社会学部 コミュニティデザイン学科 第3学年
山崎 しげの(ヤマザキ シケン)
無知で放たれた言葉はナイフとなり優しさ溢れる言葉はツボミとなる人を想う言動で世界に花を咲かせよう

社会学部 コミュニティデザイン学科 第3学年
山崎 しげの(ヤマザキ シケン)
無知で放たれた言葉はナイフとなり優しさ溢れる言葉はツボミとなる人を想う言動で世界に花を咲かせよう

社会学部 コミュニティデザイン学科 第3学年
山崎 しげの(ヤマザキ シケン)
無知で放たれた言葉はナイフとなり優しさ溢れる言葉はツボミとなる人を想う言動で世界に花を咲かせよう

【事務系嘱託】

本明 義樹(講師/文学部)

滝口 直子(特別契約教授/社会学部)

林 正幸(特別契約教授/文学部)

近江 望(任期制講師/教育学部)

許 燕華(任期制助教/文学部)

齋藤 雅哉(任期制助教/文学部)

中西 麻一子(任期制助教/文学部)

平田 絵未(任期制助教/文学部)

深町 博史(任期制助教/文学部)

北村 悠人(総務部付)

古賀 友梨香(総務部付)

西村 友貴乃(総務部付)

河崎 由佳(教育研究支援部)

山下 晶江(教育研究支援部)

洪谷 幸子(企画・入試部)

藤田 郁(准教授)

梶 哲也(准教授)

元井 雄大(准教授)

陳 宣肆(准教授)

脇坂 真弥(文学部)

采翠 晃(文学部)

コンウエイマイケルJ.(文学部)

ダシユシヨバラニ(文学部)

昇格

【教授】

脇坂 真弥(文学部)

采翠 晃(文学部)

コンウエイマイケルJ.(文学部)

ダシユシヨバラニ(文学部)

脇坂 真弥(文学部)

采翠 晃(文学部)

コンウエイマイケルJ.(文学部)

ダシユシヨバラニ(文学部)

脇坂 真弥(文学部)

采翠 晃(文学部)

コンウエイマイケルJ.(文学部)

ダシユシヨバラニ(文学部)

脇坂 真弥(文学部)

采翠 晃(文学部)

コンウエイマイケルJ.(文学部)

*学生の学年は、入賞作品発表時のものです。

2021年度学校納付金について

学校納付金の口座振替について
 本学では、2020年度より学校納付金の納付方法を口座振替に変更いたしました。登録いただいた口座からの振替となりますので、ご留意ください。

学校納付金は1年分を「前期」と「後期」の2回に分けて、納入していただきます。前期納付金の納入期日(振替日)は、4月26日(月)〔後期は10月12日(火)〕です。振替日の前日までに対象の口座に入金いただきますようお願いいたします。学費納付通知書は、連帯保証人(学費負担者)宛に4月上旬〔後期は9月上旬〕に大学より発送しますので、ご確認ください。納入期日までに納入(振替)のない場合は、学則により除籍となりますので、ご注意ください。

また、事情により期日までに納入(振替)が困難と予測される場合には、学生支援課において学費延納の手続きを4月15日(木)〔後期は9月30日(木)〕までに行ってください。学費延納の手続きには、「学費延納許可願(所定用紙)」の提出が必要となります。ご注意ください。

学校納付金はこんなことに使われています。

【授業料】大学において最も重要な事業です。2021年度開設の国際学部をはじめとした複数学部体制のもとで、学びの

実現に向けた授業を展開しています。【学習支援室(LEARNING SQUARE)】リメディアル教育に主眼を置き、3名の学習支援アドバイザーが常駐し、基礎英語・日本語の読み書きを中心とした個別指導を行っています。

【文藝塾】高度な読み書き能力を身につけた学生を育成するために設置しています。「文藝塾講義」「文藝塾実践演習」などの文藝塾関連科目を中心に授業としての活用、また、課外活動や読書会等を実施しています。

【教職支援センター】履修相談や実習等の事務手続きはもとより、教職アドバイザーによる教員採用試験をはじめとした各種相談への対応、学校ボランティアの紹介、地域連携企画・運営等、教職課程に関わる支援を行っています。

【地域連携室(コミュニティラボ)】各種地域連携プロジェクトに参加する学生を対象に、さまざまな活動への支援や外部の団体との出会い、対話を通して、社会を生きるためのあらゆる力を養うための支援等を行っています。

【語学学習支援室(GLOBAL SQUARE)】国際交流の拠点の場であり、留学や外国語を学ぶことを通じて、異文化への理解を深めるとともに、世界とのつながりのなかで、学生たちの成長を支援しています。

【施設設備費】本部キャンパス・湖西キャンパスの各施設の維持管理を行っています。特に、空調設備や無線LAN整備等、学習環境整備を

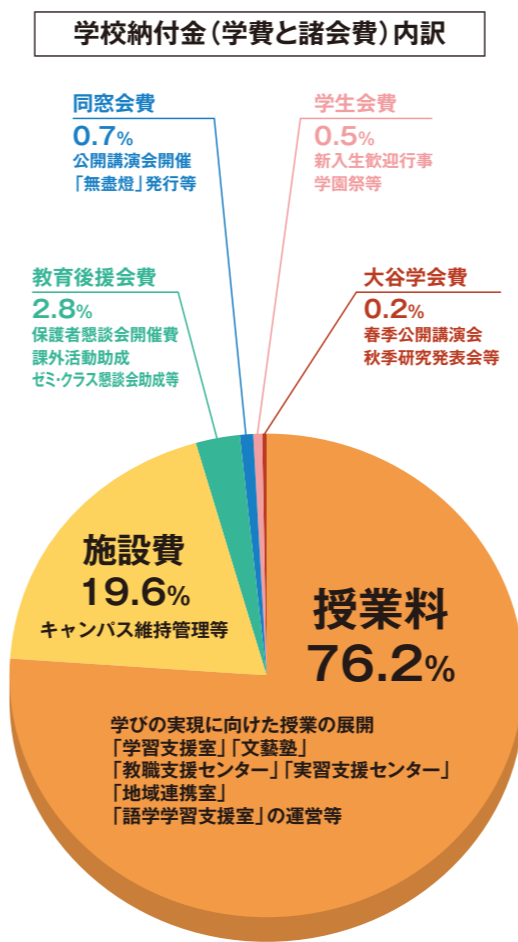
進め、教育研究の充実をはかっています。【教育後援会費】全国各地で開催される保護者懇談会などの事業経費のほか、学生会やクラブ、学園祭等の課外活動を助成しています。また、ゼミ・クラス懇談会への助成、学内食堂やグラウンド運行バスの助成、学生総合保障制度や賠償責任保険への加入助成、勤労学生表彰奨学金、文芸奨励金等、さまざまな助成を行っています。

【同窓会費】「大谷大学公開講演会」は、大学から講師を派遣し、同窓会の地域支部と協働して大谷大学の学術・研究を公開しています。また、同窓会ホームページや会報「無盡燈」は、タイムリーな情報を提供できるように努めています。卒業修了ならびに同窓会入会歓迎祝賀会は、在学生が卒業修了と同時に同窓会に入会し、卒業後も永く大

学との関係を保ち、相互の関係理解を深めてもらうために、お祝いと同窓会入会歓迎を兼ねて催すものです。同窓会費(終身会費)は、原則として、最終学年の後期に徴収しています。

【学生会費】学生相互の自治に基づき学生生活全般の発展向上を目的として組織され、学生全員が構成員となります。学生会を基盤として、各課外活動団体が組織運営されています。また、学生会員の日常生活の安定を図るための諸事業や、新入生歓迎行事、学園祭等の行事を行っています。

【大谷学会費】本学の学術研究の推進及びその成果の公開を目的として、春季公開講演会や秋季研究発表会を行っています。それらは、「大谷学報」や「大谷大学研究年報」にまとめられて、配布されています。



教育振興資金(募金)について

2020年7月1日から2021年1月31日までの間、教育振興資金局へご寄付いただいた方々のご芳名は左記のとおりです。このたびは、募金活動にご協力いただき、ありがとうございます。ご寄付いただきました募金は、教育・研究の充実を図るための環境整備に充ててまいります。今後も引き続き、募金のお申し込みを受け付けておりますので、ご支援賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

税上の優遇措置について
 本学は文部科学大臣から、特定公益増進法人の証明(所得控除制度)ならびに税額控除にかかる証明(税額控除制度)を受けております。寄付者(個人)の選択により、どちらか一方の税法上の優遇措置を受けることができます。確定申告の際、領収書を沿って申告をしてください。

教育振興資金寄付者 (敬称略)	
【個人】	
岩田 理恵	(三重県)
加藤 隆至	(広島県)
藤原 久美	(京都府)
匿名 4件	
【法人団体】	
雲澤寺	(愛知県)
◆件数	8件
◆寄付金総額	260,000円

教育後援会だより

2020年度教育後援会事業について(報告)

【全国保護者懇談会・指導教員との電話相談】開催
 2020年9月19日(土)、本学を会場に「全国保護者懇談会」が開催されました。今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、午前と午後の2部制にて開催し、116名が出席されました。また当日のご出席が難しい保護者の皆様に対しましては、後日に指導教員との電話相談の期間を設け、63名が相談されました。2021年度は、9月に「全国保護者懇談会」の開催を予定しております。是非、ご予定ください。

2020年度 スケジュール

学生支援説明会
第1部10:00~11:00 第2部14:00~15:00
*教育後援会会長(保護者代表)の開会挨拶の後、木越康学長および平野寿則教育・学生支援担当副学長から大学の現状が報告されました。また、学生支援部職員からは、履修状況の確認方法や、奨学金制度などの学生生活のサポート体制、さらに近年の就職状況の傾向や支援体制についての説明が行われました。
教員との個別相談
第1部11:00~13:00 第2部15:00~17:00
*学生の授業中の様子や履修状況など、学生生活のご不明な点について担当教員(指導教員)との個別相談が行われました。
学生支援個別相談
第1部11:00~13:00 第2部15:00~17:00
*資格取得方法や奨学金手続き、就職活動などについて具体的な個別の相談が行われました。



教育後援会
 大谷大学教育後援会は、全在学生の保証人が会員となって組織され、大谷大学の教育・研究の発展と、学生生活環境の整備・改善に支援を行っています。また、会員相互ならびに会員と大学との交流を深めることを目的に、各種の活動を行っています。毎年、役員会・評議員会を開催してさまざまな事業を企画・推進しています。

2021年度(開催予定) 保護者懇談会 大谷大学フェア

*全国保護者懇談会
 2021年9月18日(土)
 場所:大谷大学

*信越地区保護者懇談会/
 大谷大学フェア(信越)

*中国・四国地区保護者懇談会/
 大谷大学フェア(中国・四国)

*大谷大学フェア(北陸)

*大谷大学フェア(九州)

開催日・場所<検討中>

※開催日・場所などの詳細につきましては、改めて本学ホームページにてお知らせいたします。
 ※新型コロナウイルス感染状況等により、中止または延期となる場合があります。

【大谷大学フェア】
 本学の教育内容を広く社会に発信すべく、一般公開のシンポジウムを開催いたします。また、高校生・社会人対象の進学相談会も同日開催いたします。

【地区保護者懇談会】
 該当地区在住の保証人へ案内いたします。

2021年度保護者懇談会開催について(お知らせ)

2021年度は左記のとおり保護者懇談会を開催する予定です。なお、全国保護者懇談会は、学生指導上、「履修単位通知書の配付時期」や、聴講登録修正期間等の学年暦に鑑み、決定しております。是非、ご出席ください。よろしくお願いいたします。

大谷大学 校友活動 行事一覧

OTANI古本Projectにご協力ください!

現在、本学では、「OTANI古本Project—ヒロガル×ツナガル学生支援—」を行っています。このプロジェクトは、読み終えた本、不要になった本(DVD・CD・ゲームを含む)を寄付することで、寄付された書籍は、社会へ還元され、いただいた寄付金は在学生が選ぶ大学図書(学生選書プロジェクト)の本の購入費用等となる寄付事業です。古本は、郵送または大学図書館設置の回収ボックスで回収可能です。この機会にぜひ、「OTANI古本Project」にご協力ください。詳しくは、大谷大学ホームページをご確認ください。

大谷大学古本募金 検索

※買い取り価格は需要と供給で決まるため、寄付していただいた書籍等の状態が良くても値段がつかないこともありますので、ご了承ください。
 ※「OTANI古本Project」では、値段がつかない書籍等を、運営会社の株式会社バリューブックスを通じて、国内の福祉施設、図書館、海外の教育研究機関等に寄贈します。

古本回収ボックス(図書館1階に設置)

時代をみつめる

ありがたき時を想う

2020年、私たちは未曾有の時を過ごした。これまでの経験で得てきた常識や対応がまったく通用しない新型コロナウイルス感染症という事態の前に、世界中に不安と恐れが蔓延した。私たちが揺るがない安心をもって世界がいかにもろいものかを感じた人も多いのではないだろうか。

歴史を見渡すと、感染症や天変地異、大規模な戦争などが起こった後、新たな時代が開かれゆくという事実に出会う。そして、今まさに私たち人類が直面していることも、パラダイム転換の予兆であるのかもしれない。

この1年、特に前期は完全にリモートでの授業で、ひたすらパソコンに向かって語り続ける日々を過ごした。録画ができておらず3回撮り直しということもしばしばあったが、それはそれでよい経験となったように思う。ただ、学生の皆さんと直接対面して言葉を交わし、出会えないということは相当にこたえた。もちろん、このことは私たち教員はもとより、学生諸君自身ももっとも実感したことではないだろうか。それだけに、後期は感染症対策でさ

まざまな不自由な条件はありつつも、学生で溢れるキャンパスに足を踏み入れた時には、なんともいえない喜びをかみしめることとなった。

この間、私自身気づかされたことも沢山あった。そのひとつに「ありがたき」「ありがたき」という感覚がある。私たちは平和で安定している時、ありがたいことに気づくことは稀である。しかし、それは本来「ありがたき」ことなのではないだろうか。家族や友との出会い、仕事や買い物など——。好きなことも嫌いなことも、うれしいことも悲しいことも、日々刻一刻、体験できる一つひとつが、かけがえのない「ありがたき」出合いなのである。そう気づいた時、見える世界が変わってくるように思う。「ありがたき時」に想いをいたしつつ、一瞬一瞬を皆さんと一緒に生きていきたいと願っている。



文学部歴史学科
准教授
川端 泰幸
専門分野/日本中世史

時代を照らす仏教のことば

無明長夜の燈炬なり

智眼くらしとかなしむな

親鸞「正像末和讃」(「真宗聖典」503頁)

編集後記

今号では、2021年度から新入生を迎える国際学部の誕生記念として、文学部国際文化学科の卒業生と在学学生を招いて対談を行いました。何かができるようになってからではなく、まずは異文化に飛び込むことで、自分自身を成長させているお二人の体験談が印象的でした。コロナ禍でまだ海外渡航の見通しは立ちませんが、新入生の皆さんは少し視点を変えて、身近なところでも異文化との出会いを発見してほしいと思います。

(編集担当)

